心技館 JOF　組技 B ルール

試合時間

2 分 1R

試合コスチューム

短パン・ハーフパンツ・スパッツいずれも可。

上半身は男女関係なく・T シャツ・ラッシュいずれかの着用を義務づける。

試合進行妨げる衣服や、金具付きなど怪我の恐れがあるものは不可とする

レスリングシューズは着用不可とする

試合用具

・片手、片足にコナー側色のリストバンドを装着する

※リストバンドは主催者が用意したものを装着する

勝敗

・　ポイントによる優勢勝ち
・　反則 3 回、およびレフリーが悪質と判断した場合による反則負け
・　旗判定による判定勝ち
・　レフリーが危険と判断した場合によるレフリーストップ
・　レフリーが続行不可と判断した場合によるレフリーストップ

判定基準

・　レフリー1 名、サブレフリー2 名による計 3 名の旗判定とする

※状況に応じてレフリーのみの判定とする場合がある

・　判定基準はアグレッシブ＞ダメージ・スタミナ＞ポジショニングとする

※　反則があった場合、考慮した上での旗判定とする

※　判定による選手や第三者の抗議は一切認めません

ポジショニング、抑込によるポイント基準

■ポジショニング

・ガード、ハーフガード、サイド、トップ、マウント、バック(シングルフック可)いずれかのポジションを 3 秒以上キープすると 1 ポイント、テイクダウンからは＋1 ポイントとする

■抑込

抑込は基本的に柔道と同一で、他にバックポジションも含みます。

バックポジションはシングルフックでも抑込とする。

主な抑込は、袈裟固め、横四方固め、縦四方固め、上四方固め、バックポジションの 5 種類、その他で相手の動きを制した状態を抑込とする。

抑込時、柔道のように片足をフックし、ハーフガードの状態になったとしても、しっかりと相手の動きを制し、ポジションをキープしていれば抑込とします。ポイントは 15 秒で 1 ポイント、20 秒で 2 ポイントとします。

反則

反則は軽微な反則は口頭注意から、改善が認められない場合は注意（反則 1)、更に反則をした場合は警告（反則 2)、更に反則をした場合は失格（反則 3）となります。

【主な反則】

・ 全ての打撃
・ 全ての関節技、絞め技
・ バスターの禁止、又は投げの際に頭部から落とす行為
・ カニばさみ、かわず掛け、さば折り等の怪我を誘発する投げ技
・ 体を浴びせての大外刈り、小外刈りで相手を投げる行為
・ スタンドから飛びついてガードポジションをとる行為
・ 相手の指、競技道具、衣類をつかむ行為
・ 金的、目への攻撃、又は指による突き攻撃、又は道徳上許されない行為
・ 故意にリング、及びマットの外に出る行為
・ 整髪量、ワセリン、体にオイルを塗付する行為
・ レフリーへの抗議、罵倒、暴力行為、又は指示に従わない行為
・ 悪質、また競技に著しく支障をきたす反則についてはレフリー判断で反則負けとなる

※ その他、反則細事はレフリーの判断とする

※ 質問がある場合は必ず心技舘、遠藤までお問合せ下さい

■その他わからない事があれば、遠藤までご連絡いただきますよう、宜しくお願い致します。

ルールの把握は自己責任とさせて頂きます。

心技舘　046-207-7276

遠藤　090-3511-7489